

外観・内観



名古屋駅太閤口から徒歩5分の好立地を誇る。和洋食、名古屋めしを取り入れた種類豊富なビュッフェスタイルの朝食が宿泊客に人気となっている。

シングルルーム客室



客室のデザインコンセプトは、ナチュラルコンフォート。室内面積は18㎡。ナチュラルな木の風合いのデザインで優しい印象の空間に、機能を満たすテーブルなどの家具を配置。リラックスできる客室となっている。

ユニバーサルルーム水まわり



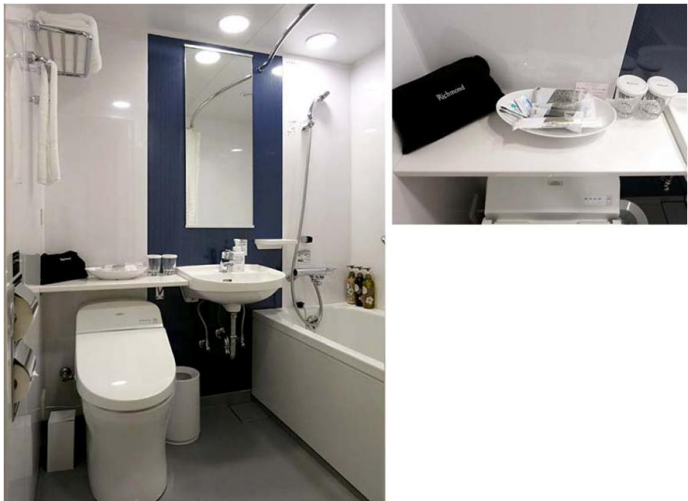
ユニバーサルルームのバスルームは1722サイズ。手元で湯水の出し止めができるクリックシャワーや、手すり・シャワーフック位置など細やかな配慮がされている。客室面積は23㎡。

共用部 男性トイレ



ロビーからレストランに繋がる場所に位置する共用トイレエントランス(写真:左)。男性トイレは、小便器に立位保持のための手すりを設けている。

シングルルーム水まわり



足を伸ばしてゆっくり入浴できるように、1418サイズのユニットバスを採用。髭剃りやお化粧の道具を置く棚を機能的に設置。身繕いしやすいように鏡まわりの照明を明るくしている。

ツインルーム客室



各フロアに1室設けられたツインルーム。自宅にいるような安らぎを感じる空間をテーマとし、リッチモンドホテル初の試みとなるフローリングの床を採用。室内面積は23㎡。

共用部 女性トイレ



内装は、ホワイトを基調にまとめられた清潔感溢れる空間。大便器には、先進技術を搭載し、デザイン性に優れた3.8L洗浄のネオレストRHを採用。

共用部 多機能トイレ



車いす利用者や小さなお子様連れ、オストメイトの方など、さまざまな利用者に対応できる設備を完備。

ツインルーム水まわり



ツインルームはバス・トイレ・洗面がセパレートされた水まわり空間。洗面台の引き出しにアメニティグッズと、足元には移動式の脱衣かごが用意されている。

ツインルーム水まわり



浴室・トイレは、出入りしやすいように足元の段差を無くしている。トイレの入口は空間を広くつかえる引き戸の仕様。洗い場付きの浴室が好評。

建築概要

名 称	リッチモンドホテル名古屋新幹線口
所 在 地	愛知県名古屋市中村区亀島2-12-3
事 業 主	芙蓉総合リース株式会社
運 営	アールエヌティーホテルズ株式会社
設 計	株式会社ケイプラン
施 工	株式会社福田組
竣 工 年 月	2016年4月

水まわりの特長

<建物の特徴>
リッチモンドホテル名古屋新幹線口は、「ひとと自然にやさしい、常にお客様のために進化するホテル」を目指し、全国展開されるリッチモンドホテルズグループ、36店舗目のホテル。JR名古屋駅から新幹線・JR在来線・名鉄・近鉄・高速バスなどへのアクセスのよいビジネスや観光に最適な立地を誇る。客室のデザインコンセプト、「ナチュラルコンフォート」。木の風合いを生かした、温かい優しい空間の部屋を用意し、「自宅のようなくつろぎ」を創出。宿泊客にリラックスした空間のもと、快適な滞在と快眠を提供している。

<水まわりの特長>
リッチモンドホテルズのこだわりである通常のビジネスホテルより余裕を持たせた広めの客室に、シングルルームは大きめサイズのユニットバスを採用。足を伸ばしてゆったりくつろいで入浴できる浴槽がお客様に好評。ツインルームはバス、トイレ、洗面がセパレートされた水まわりとし、洗い場付きの浴室が「自宅のようなくつろぎ」を創出、化粧鏡や小物棚などを設置し、快適な1日をスタートできるような水まわり空間を実現している。また、特に手すりやシャワーフック位置など水まわりに配慮を施した、ユニバーサル(トリプルツイン)ルームも1室用意されている。